

Dec.17,2024

未来からの留学生

きらり

認定こども園あかみ幼稚園 園長 中田幸子
認定こども園メイプルキッズ 施設長 長島弥生

朝晩が冷え込むようになり、ぬくもりが恋しい季節になりましたね。
南側駐車場には、トナカイのイルミネーションが点灯しています。この時期、空気が澄んでいるので、灯がよりきれいに見えます。機会がありましたらご覧ください。



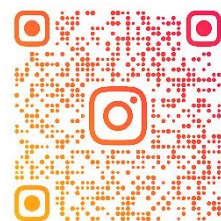
役員会に参加して

11月30日(土)に保護者会の役員会が行われました。本部役員さん、クラス役員さんと園担当者(園長、施設長、副園長)で、意見交換をしました。今回の議題は、保護者会組織について、園の活動についてなどでした。

いつも思うことですが、あかみ幼稚園・メイプルキッズの保護者の皆様は、子どもたちのことを第一に考え、感じたことを率直に発言し、お互いの意見を受け入れ、一緒に考えようとしてくださいます。このような保護者の皆さまに支えられながら、保育を行えることをありがたく感じています。そして、こんなにも、園のことを真剣に考えていただける保護者の方々に、感謝の気持ちでいっぱいです。また、そのような保護者のもとで育つ子どもたちは幸せだなと思います。

スローペタゴジーという考え方

さて、『スローペタゴジー』※の考え方を「未来からの留学生きらり」7月号やインスタグラムなどで、理事長からお伝えしてきました。その考え方に基づき活動を見直す中で、子どもたちが、興味関心を深めていく時間をしっかり確保していきます。単に活動を削減するのではなく、厳選した上で、自ら子どもたちが、関心あることにじっくり取り組み、探究をし、子ども同士がかかわりながら遊びを通して学びを深めていくことを目指します。



「スローペタゴジー」IG

また、安全ということも大前提としてあります。国の指針、ガイドラインに沿って、安全は、今、さらに求められています。

なぜスローペタゴジーが大切といわれているのか・・・

予測困難な時代に、一人一人が未来の作り手になる
[正解があるわけではなく、何がその時 最善なのかを考え導き出す力が必要]

↑
乳児期・幼児期にじっくり遊び込むことが重要
[小学校以降の「探究的な学び」の土台となる]



R6年度 これから行われる活動や行事、その他について

それでは、具体的に今年度のこれからの行事や活動、その他で、見直すもの等を説明させていただきます。

【もちつき・鏡開き・ひな祭りの草餅】 安全に関しての見直し

- ・文化の体験としてもちつきを行ってきました。その文化の体験は残しつつ、安全という観点から、今年度より園で餅を食べることは無しとします（ガイドラインに、誤嚥のために避けた方がよい食材として記載され、行政からアドバイスあり）。
- ・餅類に関して、今年度は、保護者会費の予算にも組み込まれています（3～5歳）。
ついた餅で鏡餅をつくり、餅は食べず、炊いた餅米を食べます。
- ・鏡開きのお汁粉の中に餅は入れず、一切れずつ持ち帰ります。
- ・ひな祭りの草餅はなくなり、草餅に代わるものになります（ひなあられは、今まで通り食べます）。



【クリスマス会】 3～5歳児

- ・ホールでの全クラスのクリスマス会は行いません。異年齢の繋がりを持ちながら、普段の遊びの延長で、もり組がクラス保育室で季節の行事として実施します。
- ・3・4歳児が5歳児に招待され、出し物を見たりして、交流を図りました。刺激を受けて、クラスに戻ってからの活動が楽しみです。



【年賀状】 3～5歳児

- ・郵送はせず、1月にグリーティングカードをクラス担任より子どもたちに手渡しします。
- ・文字に関心をもつきっかけとして、継続していきます。

【卒園式】 5歳児（卒園式、お別れ会について変更なし）

- ・3月17日（月）
- ・5歳児保護者参加行事で、学年（3クラス合同）で行います。
- ・卒園式後のお別れ会は、お別れ会係が中心に企画を検討しています。
なお、お別れ会などのDVD販売は、希望者のみの実費徴収となります。

R7年度につきましては、追って3月頃にお伝えします。
皆様のご理解ご協力をこれからもよろしくお願いします。

今年も残すところわずかとなりました。

よいお年をお迎えください。

